

森かれん 森かれん公式サイト Facebookにて活動配信中!



- 1990 京都府立医大病院に生まれる 星の子スイミングスクールで水泳に熱中!
- 2002 翔鸞小学校 卒業 吹奏楽(チューバ)を始め、音楽に没頭 中学2年生の時、生徒会長を務める
- 2005 衣笠中学校 卒業
- 2008 朱雀高校 卒業 吹奏楽と文化祭に全力で打ち込む。 社会問題への関心が強く、学業にも熱を入れる
- 同志社大学政策学部へ進学 政治、経済、法律を学ぶ傍ら応援団へ 身体と精神力が鍛えられました。 卒論発表会では、ゼミ代表に抜擢!
- 同志社大学応援団に入団
- 2012 大学卒業後、(株)堀場製作所へ入社 半導体部門の営業として 全世界のエリアを担当。 2年連続部門予算達成に寄与
- 2014 地域政党京都党 上京区支部長就任 「京都を未来に誇れる街へ変革したい、 何度も訪れたい街にしたい」との想いで一念発起。 京都市政に向けて上京区で挑戦中!

星座/干支 みずがめ座/午年
好きな作家 辻仁成・近藤史恵
好きな言葉 向き不向きよりも前向き
趣味 ロードバイク(Anchor)
特技 楽器演奏

森かれん、いつでも駆けつけます!

TEL:075-366-6341/mail:karen_mori_0211@yahoo.co.jp

- 上京区にお住いの皆様、お困りごとがありましたらご相談ください!
- 地域でのイベントなどお手伝いできることは何でもやります!
- ご近所さんの茶話会などお気軽に呼んでください!



サポーター大募集!!

- 上京区でポスター掲示できる場所をご紹介ください
- 上京区に住んでおられる方をご紹介ください
- ボランティアスタッフも随時募集しております!

カンパご協力へのお願い

活動資金が不足しています。 振込先名義 森かれん後援会代表森かれん
切手、文房具なども大歓迎です。 京都銀行西陣支店 普通5078800

森かれん後援会事務所

〒602-0024
京都市上京区上立売町8-9-2F (同志社大学新町キャンパス東隣)

後援会通信第5号



京都の新しい選択

平成生まれ、
京都市政へ挑戦!

25
歳

翔鸞小・衣笠中・朱雀高校 卒業
Facebookで活動更新中!

森かれん

特定の個人に対する奉仕者にはならない

若者の政治不信、政治離れが深刻化していると言われていいます。私と同世代の友人からも「投票に行ったところで何も変わらない」という声が聞こえてきます。しかし、若者が政治から目をそらすほど都合よく借金や課題が将来に先送りにされるのもまた現実です。

日常生活を司る政治や政治家を評価する手段はやはり、投票です。その政治家が市民全体のことを常に考えて行動されているか否か、

皆様の目で是非確かめてください。

今の私には豊かな経験も確かな実績もございません。しかし、私は「特定の個人や団体に利益を享受することはできないが、その利益は政策や日々の活動を通じて京都の未来に享受する」これだけは皆さまにお約束いたします。

森かれん

堀場雅夫(堀場製作所創業者)、村山祥栄(京都市会議員)らによって、国策優先・党利党略ありきの中央政党内閣による地方支配からの脱却をめざし2010年8月結党。国政を志向せず、ただ京都の未来と心中する覚悟で集った平均年齢32歳の青年政党。与党でも野党でもない是是非非の立場で挑む。子供にツケを残さないを合言葉に強靱な行政改革・財政再建路線を取る。

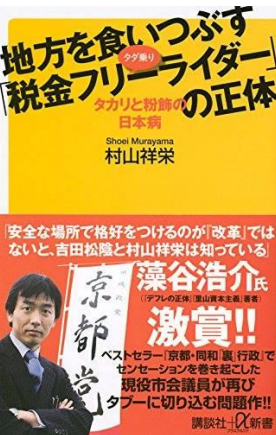
京都党 最高顧問からの応援メッセージ!!



堀場製作所 最高顧問 堀場雅夫

彼女は入社したときから誰もよりも明るく元気。率先して全体朝礼で社歌の指揮を務め、社員に元気を与える存在です。彼女のように何事にも積極的で人に元気を与える若者の力が今の京都には必要です。是非、彼女の市政挑戦を応援してください!

京都党のこれまでの取り組みが1冊の本に! 各書店にて、絶賛発売中!!



巨額の人件費、給与額に迫るほどの「不明朗な手当」、粉飾され続ける過去の事業の大赤字、信頼できない公表データや数字、しがらみにどっぷりつかった不明瞭支出……一般市民が知らない、お役所の奥深くで進行する恐るべき事態の数々。人口減少の前に、お役人文化によって地方の破綻はやってくる。この国を破綻させる「日本病」を白日の下にさらす、いま必読の1冊。

強烈な財政規律路線!
とにかく「子どもたちにツケを先送りにしない!」を合言葉に、徹底的な財政再建路線を掲げる。未来の財産を切り崩す予算案や土地開発公社の解散先送り問題をめぐり、真っ向から対決するも、市民に対するサービス合戦にもNO! 一定のサービスの引き下げは一定容認する現実的路線を貫く。

行政規律に厳しい対応
「頑張ってる職員が報われる」そんな行政を作るべき、信賞必罰の徹底、責任所在の明確化、たらい回しの禁止など「まともな行政作り」に奔走。小栗栖ポンプ場の責任問題や特殊勤務手当の縮小など「労働組合」というシガラミがないからこそできる指摘を繰り返す。

リニアの京都誘致
何を隠そうリニア京都誘致を政治的課題に最初に掲げたのは京都党。当時否定一辺倒だった誘致を立党の最重要課題に掲げた。京都の生命線だと位置づけ、地元負担をすべき、市有地をJRに拠出すべきなどで独自の誘致提言で市の論調を牽引する。

「京都を再び都に」
再び京都を都にし、東京と京都のふたつの都で日本を引っ張る双京構想。京都市が提唱しているがまったく進まない。誰もが踏み込み難い皇族の京都移転について、皇室の災害危機管理や歴史的観点から方法論を提言。市の政策を尖兵として牽引。



京都党政策目標2015

世界一、住みたい街 京都を造る

政治家はよく「住みやすい街を造ります」と提言します。
税金を下げ、インフラを整備すれば住みやすい街は完成します。
しかし、隣の街が同じように税金を下げてしまえば都市としての価値は急速に失います。

「世界一、住みたい街」それはほかの都市が真似できない街づくりです。
常識にとらわれない
価値観を、仕組みを変える

京都党の政策目標はさらに進化しています

今月のテーマ 予防医療 発想を転換せよ! 治す医療から、防ぐ医療へ!

健康寿命、日本一へ

市民にとって豊かな老後を過ごすためには、脱病院死、そしてできればずっと元気で老後を過ごせる、いわゆる「ピンピンコロリ」の実践が不可欠です。生活習慣病の一番の原因は不摂生ですが、「わかっちゃいるけどやめられない」のも人間です。市民を病気にしない、させない! 執念を持って健康な市民を作り、本気で市民の命を守る、それが我々のスタンスです。

未然に予防すべし!

京都市の国民健康保険だけで約1500億円(京都府全体では8378億円)もの医療費が使われている一方で、予防医療に使われている予算は約110億円。これがあるべき医療の姿でしょうか? 医療だけでなく、介護にも予防という視点を導入し、健康寿命を延ばしていく

ことにこそ、力を入れるべきです。病気になってから対処するのではなく、病気を予防することに徹底的に投資し、市民の健康寿命を延ばしていくことこそが市民の幸せにもつながり、結果として膨張し続ける医療費の抑制、国民健康保険料の負担軽減につながります。そして、予防医療への投資が、いざ予防に重点をおいたという時の医療をも守ります。政策へ転換することにより、どこの町よりもお年寄りが元気なまち「京都」を目指します。

- 【施策】
- 食育・栄養教育の充実
 - 給食改革の推進
 - 受動喫煙防止条例の制定
 - 炭酸税・深夜税の検討
 - 救急相談センターの拡充
 - 救急受診ガイドの頒布